

令和3年度 冬季国体ふるさと選手制度使用確認・申請書

☆ 国体・東北総体に出場する場合、予選会からの提出が必要です ☆

～ ～ ～ ～ ～ 以下、本人直筆 ～ ～ ～ ～ ～

秋田県スポーツ協会 会長 様

届出日： 令和 年 月 日

国民体育大会ふるさと選手制度により、私の「ふるさと」を【秋田県】として、第77回国民体育大会(予選会含む)において、下記内容のとおり使用申請致します。
 なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、留意事項を遵守致します。

フリガナ		[性別]	男	女	※いずれかに○印
氏名	旧姓()	[生年月日]	西暦	年	月 日 生まれ

1. 参加競技名(種別及び種目名を含む) ※種別の欄はどちらかに○をしてください。

競技:	種別:	成年男子	成年女子	種目:
-----	-----	------	------	-----

2. 現住所(現在お住まいの住所です。県外在住の選手は実家の住所等を記入しないでください。)

〒	—	自宅電話番号:	—	—
		携帯電話番号:	—	—

3. 現在の学校又は勤務先

学校名(学年)	(年)
勤務先	

4. 「ふるさと」に関する確認事項 ※ふるさと選手制度の使用は、原則1回につき2年以上連続することとし、登録出来る回数は2回までです。

(1) 卒業学校名(秋田県の小学校、中学校又は高等学校) ※専修学校卒業者は卒業中学校名を記入してください。

昭・平・令 年 月 卒業

※〇〇市立、〇〇県立から学校名を正確に記入してください。

(2) ふるさと選手制度を使用した国体・国体予選会の確認

過去にふるさと選手制度を使用した大会に☑してください。 ※東北総体に関しては競技によって開催県が異なるため各自注意すること。

回 (年)	64回 (2009)	65回 (2010)	66回 (2011)	67回 (2012)	68回 (2013)	69回 (2014)	70回 (2015)	71回 (2016)	72回 (2017)	73回 (2018)	74回 (2019)	75回 (2020)	76回 (2021)	77回 (2022)
・ 夏季	新潟	千葉	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井	茨城	鹿児島	三重	栃木
・ スキー	新潟	北海道	秋田	岐阜	秋田	山形	群馬	岩手	長野	新潟	北海道	富山	秋田	秋田
・ スケート	青森	北海道	青森	愛知 岐阜	東京 福島	栃木	群馬	岩手	長野	山梨	北海道	青森	愛知 岐阜	栃木
東北総体開催県	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	岩手	青森	秋田	宮城	福島	山形	山形	青森
ふるさと選手制度を使用した年に☑	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

注: 参加申込責任者も使用履歴を必ずチェックしてください

ふるさと選手制度使用に係る留意事項

- 「ふるさと」は、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。*JOCエリートアカデミー生は特例有り。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
 なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。

参加申込責任者欄	押印 or サイン
参加資格確認書をチェックのうえ参加申込システムへ入力したことを証明します。	